

創立20周年記念祝賀会

～クリスマス&忘年会～



第二部は乾杯の合図とともに始まり、ホテルの豪華な中華と洋食のコース料理に、お酒やジュースも飲み放題で、普段では味わえない贅沢な食事を楽しみながら、会話も進みました。特に食事中に会場の壁いっぱい映し出されたスライドショーは皆さんに喜んでいただきました。

過去20年間の写真が次々に映し出され、「若かったわね、あの誰？今とぜんぜん違うね」など、会場のあちらこちらから歓声が上がりました。



そして、お楽しみはなんといってもクリスマスプレゼント！陰で支えてくださるサンタさんはもちろん保護者の皆さんです。毎年ありがとうございます。そこで今年は学園から保護者の皆さんにもプレゼントです。利用者さん一人一人の過去と現在の写真を担当職員の手作りでアルバムにしました。ご家族皆さんで喜んでいただきうれしく思います。

最後は、さわやか芸能発表会で敢闘賞を受賞した鼓笛隊の演奏で賑やかに終了しました。創設20周年の記念祝賀会はいつまでも心に残ることでしょう。



林 前施設長

吉沢学園は平成元年誕生。多くの方々愛と支援に育まれ20年、成人式という記念式典を挙行、一同が集えました事は創設した者にとって何にも増しての喜びでございます。尚、思い出のスライドからは皆の笑顔、これを支える職員はあたくも親子・兄弟のようでした。理事長が利用者の頭髪を刈る姿もなつかしく、席を立つ者やさわぐ人も見られずじっと昔を惜しむかの視線に成長を実感し唯々有難うの一言です。「皆様の一層の発展を祈りつつ」



内藤 事務長

20年前とはどんな時代だっただろうと思い返してみました。昭和から平成に元号が変わり世はバブル景気の真っ盛り。私が吉沢学園に勤め始めたのはちょうどその頃でした。まったく「畑違い」の世界からこの世界に飛び込んで、全くの手探り状態でやってきました。以来20年、自分でも「よく続けてこられた」と思います。これからははき古したジーンズのような「深い味わいのある存在」となるように頑張っていきたいと思えます。

学園バザー

平成21年1月18日(日)に福祉ショップ&喫茶「もみの木」にて、恒例の学園バザーが実施されました。当日は、曇り空で肌寒い状況という事もあり来店される方が少ないのではないかと心配していましたが、開店前から多くの方が来てくださっている姿を見て一安心いたしました。

現地では、地域の方から頂いたもち米でついたお餅とトン汁、地域野菜の販売及び保護者による焼そばも好評で「美味しいね」「温まるね」など、沢山の嬉しい言葉が聞かれた一日でした。

学園バザーに来店されたお客様を始め、御協力を頂いた地域の方、保護者の方々には深く感謝申し上げます。



日帰り家族旅行

2月の中旬、日帰り家族旅行へ行ってきました。暖かくてよく晴れた一日で早春の南房総を満喫してことができました。昼食で新鮮なお寿司を食べた後は、お楽しみのイチゴ狩りです。ハウスに入ると甘い香りが広がっていて「歳の数だけ食べるぞ！」なんて人もいました。香りも味もとても甘いイチゴをたくさん食べて大満足でした。



ありがとうございました

今年度、IHクッキングヒーター1台と液晶テレビ(32型)1台の購入に際して千葉県共同募金会様より助成金を出していただきました。IHクッキングヒーターは社会生活訓練棟内での調理に使用。液晶テレビは学園のディールームに設置し利用者さん達みんなで共有しております。謹んで感謝申し上げます。



もちつき大会

清々しい冬晴れの中、恒例行事となった「餅つき大会」を開催しました。白い息を吐きながら「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声に合わせて



て力いっぱい餅をつきました。ついた餅は自分たちの手で丸め、お汁粉を作って頂きました。つきたての餅はとても美味しく、身体と心が温まりました。

